

めぐみ

ガラシアニュース

<http://www.gratia.or.jp/>

2018

No. 158



ガラシア病院 中庭

目次

アレルヤと隅の親石復活祭
ホスピスお花見
ニューライフガラシア施設長就任のご挨拶
中庭の風景（園芸療法）
全身用 X 線骨密度測定装置を
導入しています

お知らせ

● 看護の日

2018 年 5 月 11 日(金)9:00 ~ 11:30

場所：2 階外来フロアー

看護師による健康相談・アロママッサージなど

● 糖尿病教室

2018 年 6 月 13 日(水)12:50 ~ 14:10

場所：7 階ガラシアホール (受付 12:30)



アレヤと隅の親石復活祭

2018年の主イエス・キリストのご復活祭おめでとうございます。
ガラシア会の理念は「病める人を癒されたキリストの慈しみの心に倣う」です。
ガラシア会のこの直近20数年、特に10数年というものは、名実ともにこの理念への回心そのもののよう
に思います。新約聖書の中から例えば、ヨハネ5・1～10のベトザタでの38年も苦しんで
いた病人の癒しを見ても、イエス・キリストの慈しみそのものがあらわされています。それを、ガラ
シア会は特にホスピス、パストラルケア、グリーフケアなどの中で実現させようとしているのです。

表題の句は、旧約聖書の詩編118・22～23「家造りの捨てた石が隅の親石となった。これは神のわざ、人の目
には不思議なこと」から詠みました。つまり、キリストの国、慈しみに満ちた国建設のためになくてはならない大切な
ものを、ガラシア会はしっかりと隅の親石として形を変えて復活させようとしていることができると思います。
新しい施設設備と医療体制が、キリストの慈しみの基本理念を末永く実現できますようにとの祈りを込めて、年度初め
のあいさつに代えさせていただきます。

ガラシアの更新築や千代の春（2018年1月13日詠句）

ガラシア会理事長
前田 万葉



ニューライフガラシア施設長就任のご挨拶

2018年4月1日付けで、介護老人保健施設ニューライフガラシアの施設
長に就任いたしました。ニューライフガラシアは、1998年5月に創設され、
今年で20年目を迎え、私は3代目の施設長となります。私は昨年
の1月よりガラシア病院の診療部長として、主として内科を担当して
勤めておりましたが、元々は外科医で、小児外科、肝臓移植外科とい
ったちょっと特殊な領域が専門でした。

まだ外科医をしていた5年程前に、石飛幸三先生の書かれた、「平穏死のすすめ」という本と出会い、それをきっ
かけとして人生の最終段階をどのように迎えることが本人の幸せなのだろうかと考えるようになり、医師としての晩年は、
高齢者の医療・ケアに携わりたいと思うようになりました。そういった意味においては、老人保健施設というところは、
私の希望に沿った職場でもあります。ただ、一方で、介護保険の施設で働くのは初めてであり、施設長として、全職員
を統括し、経営のことも考えないといけないとなると、荷が重いのではないかと、不安にもなります。それでも、でき
れば、利用者さんたちに安心して身を任せてもらい、心から喜んでもらえるような医療、看護、介護、機能訓練等のサー
ビスを提供し、職員がみんなハッピーに働くことができ、そして地域に貢献できるような施設を目指していきたいと考
えています。

ガラシア病院に勤務し始めてから、ほぼ毎週木曜日の午後は、近隣のデイケア、デイサービス、老人介護施設、地域
の福祉会などに出かけて、ギターの弾き語りの慰問をしています。その回数は50回を超えました。高齢者の方たちも
若かりし頃の恋の歌を懐かしんで、一緒に歌ってくださり、私自身もとても楽しんでいます。ニューライフガラシアで
も皆さんと一緒にガンガン歌いたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

老健施設長
阿曾沼 克弘



ホスピスお花見会

例年に比べ暖かい日が早く訪れ、気持ちの良いが続いていますね。
ガラシア病院の前の大きな桜の開花も早く、毎年恒例のお花見を今年は3月30日に行うことができました。当日は
少し風がまだ冷たい日ではありましたが、快晴の暖かい陽射しの下で満開の桜を多くの患者さんやご家族がご観覧され
ました。お花見場所では、明るい歓声や話し声が飛び交っており、たくさんの笑顔が見られました。参加された方々は、
「本当にすごくきれいだったよ」「あんなに素敵な桜を見られるとは思わなかった」「少し外に出るのは迷ったけど、参
加してよかった」「また見たいな」「本当に素敵だった。連れてってくれてありがとうね」とたくさんの嬉しいお言葉を
いただきました。お花見は医療スタッフやボランティアの方々も一緒に参加し、普段病棟の中ではなかなか感じられな
い、季節感や肌で感じる温度など、春の爽やかな陽気を患者さんと共感しあうことができました。今回のイベントだけ
でなく、患者さんやご家族にとって心地の良い癒される時間を過ごせるよう、サポートし寄り添える看護師でありたい
と改めて思いました。

5階病棟 中山 明日香

中庭の風景



園芸療法中～
よいしょよいしょ



園芸療法

当院では主に作業療法士を中心に園芸療法を実施しています。植物を育てることによ
って身体、精神、知能、社会的に良い効果をもたらしたり、損なわれた機能を回復
することを目的として行われます。園芸作業では、歩く、座る、立ち上がる、たがやす、
掘る、水をまく、草をとる、収穫する、運搬する、洗うなどの数多くの動作を必要とす
るため、身体面でも運動能力や体力の維持増進に効果が期待できます。精神面でも、
満足感や達成感、気分転換やストレス発散、思考力や想像力の向上、記憶力の改善
など、あらゆる効果が期待できます。患者様も、園芸療法を取り入れる事で体力の維
持や気分転換になっておられる様です。リハビリで園芸療法を取り入れることで患者
様のQOL（生活の質）向上に努めております。

リハビリ科 理学療法士 志馬 咲子

園芸療法中～
ひなたぼっこと水やり
気持ちがいいなあ～

今年はおしゃれなハート型に咲きました

去年



松本神父様作業中！
きれいな花を
咲かせましょう



全身用 X 線骨密度測定装置を導入しています

骨粗しょう症の診断には骨密度測定がもっとも有効です。

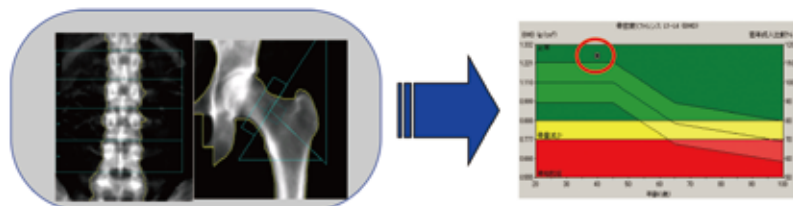
骨粗しょう症とはどんな病気でしょう？

年をとることや閉経を迎えたことに加えて、食事でのカルシウム摂取不足や運動不足などが原因となって骨のカルシウム量が減少し、骨がスポンジのように粗く脆くなり骨折しやすくなる病気です。

50歳以上女性の3人に1人は骨粗しょう症患者とされています。

背が縮んだ、腰が曲がってきた、腰が痛い最近そのような症状を感じる方はもしかすると骨粗しょう症が原因かもしれません。

早めの検査で骨の状態をしっかりと把握しましょう。



ご希望の方は主治医の先生にご相談ください



当院の骨密度測定装置について

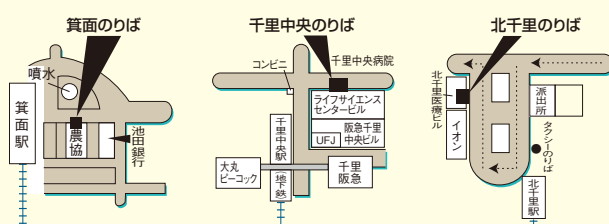
本装置はDXA (Dual energy X-ray Absorptiometry) 法を用いて骨密度を測定します。測定可能な部位は、腰椎、大腿骨頸部、前腕骨、全身骨、全身体組成です。いずれの部位でも測定精度が高く、苦痛を伴うことなく迅速な測定が可能です。身体組成測定では体脂肪率や脂肪分布を含めた測定も可能であり、メタボリックシンドロームの予防や、サルコペニア（筋肉・筋力が低下していく現象）を客観的に評価することができます。

放射線科 山本 純也



●千里中央・北千里・箕面駅からシャトルバスを運行しています。

〈送迎バス各のりば〉



ガラシア訪問看護ステーション

TEL 072-727-1866 FAX 072-729-3311

介護老人保健施設

ニューライフガラシア

TEL 072-729-2346 FAX 072-729-7951

指定居宅介護支援事業所

ケアプラン ガラシア

TEL 072-729-2347 FAX 072-729-3311

箕面市東部地域包括支援センター

TEL 072-729-1711 FAX 072-730-2230



ガラシア病院

日本医療機能評価機構認定病院

〒562-8567 大阪府箕面市栗生間谷西6丁目14番1号

TEL.072-729-2345 FAX.072-728-5166

<http://www.gratia.or.jp/>



診療受付時間

平日／ 8:30～11:30
12:30～15:30
土曜日／ 8:30～11:30

休診日

日曜、祝祭日、土曜午後
12/30～1/3

編集後記

今回のめぐみは中庭特集とさせて頂きました。四季を通じていろいろな景色を届けてくれる中庭ですが、この時期一番草花が美しい季節です。中庭にはとっても大きな木があり春になると葉が茂り日差しを浴びながらゆらゆら風に揺られています。木の下で大きく深呼吸したくなりますね。いつも庭のお手入れをして下さっている皆様ありがとうございます。

又裏面には、骨密度測定装置について紹介しています。骨粗しょう症の診断がスピーディに出来る装置です。是非、ご一読下さい。

U.K



編集・発行 広報委員会